

京都市の目指す子ども像

伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども

重視する視点

子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、

「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を学校・幼稚園全体の教育活動の中で高める

学校教育目標

よりよく生きるために、自ら考え、行動する子

～「たて」と「よこ」のつながりを大切にした朱一教育～

目指す子ども像

進んで学習する子 思いやりのある子 心も体も元気な子

育成を目指す資質能力

主体性

課題解決力

コミュニケーション力

知（確かな学力）・徳（豊かな心）・体（健やかな体）を一体的に育むために

○「まなび」を育てる

- 各種調査結果を踏まえた授業改善
- 既習の学習内容との関連を重視
- 指導方法、指導体制の工夫
- 実感を伴った深い理解
- 探究活動と体験活動の充実
- わかる喜び、学び合う楽しさの実感

○「こころ」を育てる

- 発達支持的生徒指導の推進
- 規範意識の育成
- 道徳的価値の理解を深める指導の充実
- 伝統文化や自然体験などの体験活動
- 多様性の理解する姿勢の涵養
- 支え合い高め合う集団づくり

○「からだ」を育てる

- 基本的生活習慣の確立
- 食に関する指導の推進
- 保健教育の充実
- 安全教育の充実
- 運動やスポーツの実践と体力向上

今年度の重点

○子ども一人一人が、あらゆる人間関係の中で大切にされていると実感できる教育の推進

- 安心・安全な居場所となる魅力ある学級づくり、学年づくり
- 自信を持ち、自己存在感、自己有用感を感じられる活動
- 「子ども同士の関わりの中で子どもの力を伸ばす」
- 子どもを育む「チーム学校」としての教育活動の推進
- 子どもの背景を踏まえた子ども理解といじめを許さない集団づくり

○子どもの学びの質を高める教育実践の推進

- 主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業づくり
- 生活科、総合的な学習の時間の時間軸に、問題解決的な学習や探究活動の大目にした授業づくり
- 知的好奇心や活動意欲を高めるための「ほんまもの（体験活動）」との出会い

○「つながり」を意識した教育の推進

- 異年齢のつながりのつながりを大切にする。
- 上級生には、下級生にとって見本となるように行動し、学校をよりよくするためのリーダーシップの意識を
- 下級生には、上級生のよりよい姿にあこがれを抱き、学校をよりよくするためのフォローワーシップの意識を
- 地域、社会とのつながりを大切にする。
- 地域の強み、つながりを活かした生活科や総合的な学習の時間、伝統文化体験活動の実施
- 「社会に開かれた教育課程の実現」に向け、学校運営協議会やPTAを活かした学校づくり
- 中学校や保育所・幼稚園など就学前施設との積極的な連携・接続

人権教育の推進 ～人権尊重の視点に立った学校づくり～

【人権としての教育・人権を通しての教育・人権についての教育・人権のための教育】

目指す教職員像

使命感と情熱にあふれた教職員

- 想像力豊かな教職員（子どもの気持ち、保護者の気持ち、地域のおもい）
- 学び続ける教職員（教育に携わる者としての自覚、高い専門性）
- 子どもたちの手本となる教職員（行動、言動）
- 「つながり」を意識して、共通理解のもと、共通実践できる教職員

目指す学校像

子どもを育てるための

具体的な取組のある学校

- 子どもたちが安心して自分らしく生き生きと活動し、学ぶことのできる学校
- 子どもの可能性を最大限に伸ばすことのできる学校
- 子どものために、家庭・地域と連携・協働する学校

すべては、朱一の子どものために
ウェルビーイングの実現を目指して